

3. オンライン講演申込・アブストラクト投稿システムについて

アクセス先：

すべての手続きは APP サーバ URL

<https://app.mathsoc.jp/>

にアクセスして行います。そこから、必要な情報はすべてリンクされています。

基本的な流れ：

講演申込の基本的な流れは

アカウント作成 (Activation) → 講演申込 → アブストラクト投稿
の3段階になっています。すでに Activation を済ませている場合は、講演申込から始めます。

マニュアル：

APP サーバのトップページには、「*マニュアルなどの情報」の項目があり、そこにアクセスすると、より詳しいマニュアルや補足説明を入手できます。ウェブ上のマニュアルは最新のシステムにほぼ準拠したものになっております。アカウント作成に関する説明は「数学通信」15巻3号の「6. 会員証とオンラインシステムにおけるアカウント」とオンライン上のマニュアルにおいて詳しく説明してあります。

アカウントの作成 (Activation)：

上でも説明しましたが、2011年度年会から講演申込・アブストラクト投稿を含むオンラインシステムのアカウントを作成しています。このアカウントは、会員番号と Activation Key を用いて、ID とパスワードを設定することで作成します。アカウントの ID は日常よく使う電子メールアドレスとします。電子メールアドレスには、パスワード設定、講演申込の(仮)受付の通知、アブストラクト受領の通知などが送られてきます。この部分の詳しい説明は、「数学通信」15巻3号の「6. 会員証とオンラインシステムにおけるアカウント」をご覧ください。また、Activation のためのマニュアルも APP サーバのトップから迎えます。

入会希望者には、講演申込・アブストラクト投稿のモジュールに限定したアカウントを Activation Key を用いない方法で与えますので、「4. 年会、総合分科会における一般講演について」をご覧ください。

講演申込：

この手続きは、従来の講演申込用紙をオンラインで作成することにあたります。アカウントを作成した後に、設定した ID とパスワードを用いて APP サーバ

<https://app.mathsoc.jp/>

のメニューから「講演申込・アブストラクト投稿システム」にログインしてこの手続きを始めて下さい。統計数学分科会での一般講演についても、この手続きを12月4日(日)23時59分までに済ませて下さい。

今回は2011年度年会のアブストラクトの口頭発表を受け付けるために、「講演申込・アブストラクト投稿システム」にログインした段階で2011年度年会で申し込んだ講演のリストが最初に表示されます。

アブストラクト投稿：

次の段階に進んでアブストラクトの PDF ファイルをアップロードします。分科会に

よって制限されたページ数のチェックも行います。統計数学分科会での一般講演については、アブストラクト PDF を 2012年1月22日（日）23時59分までアップロードして下さい。その他の分科会・セッションでの一般講演については、講演申込およびそれに続くアブストラクト投稿を 12月4日（日）23時59分までに済ませて下さい。

重要な注意：

実際に登壇して発表することを口頭発表と呼びます。自分のすべての口頭発表について会員番号を入力して下さい（共同発表者が講演申込をする場合にも、口頭発表者の会員番号を入力して下さい）。プログラム編成のときは、口頭発表者の会員番号をキーとして、データの整理を行います。

講演題目の数式・異体字：

講演題目の数式は **TEX** で記述します。その制限事項などについては、マニュアルに記述してあります。また、講演者名や講演題目に異体字を使うことができます。上で説明した APP サーバー上のメニュー「*マニュアルなどの情報」からその説明がたどれます。

問い合わせ先： オンラインシステムに関する問い合わせは
[inquiry.mgate\(at\)mathsoc.jp](mailto:inquiry.mgate(at)mathsoc.jp)
までお願いします。